



おいでませやまぐちへ

第21回

日本内分泌学会 中国支部学術集会

(令和2年)

2020 **9.5** 土

一般演題募集期間

2020.5.7-6.14

会場 山口グランドホテル

(山口県山口市小郡黄金町1-1 TEL 083-972-7777)

会長 中村 康彦

(山口県立総合医療センター、副院長)

◎特別講演 **大上 二三雄** (M.I.コンサルティング代表取締役)

◎JES We Can・第21回中国支部学術集会共同企画 パネルディスカッション

「母児の健やかな未来のために

～内分泌疾患を有する女性に望ましい周産期医療を」

1. 佐世 正勝(山口県立総合医療センター、総合周産期母子医療センター長)
2. 荒田 尚子(国立成育医療研究センター、周産期・母性診療センター、母性内科診療部長)
3. 河井 昌彦(京都大学医学部附属病院、総合周産期母子医療センター長、病院教授)

学会事務局

第21回 日本内分泌学会
中国支部学術集会事務局

山口県立総合医療センター
〒747-8511 山口県防府市大字大崎10077番地

担当: 総務課 吉野
(E-mail: yoshino.emiko@ymghp.jp)

ご挨拶

第 21 回日本内分泌学会中国支部学術集会

会長 中村康彦
山口県立総合医療センター 副院長、産婦人科

この度、第 21 回日本内分泌学会中国支部学術集会長を拝命しました中村です。本年度は、2020 年 9 月 5 日（土）、新山口駅新幹線口にある山口グランドホテルで開催します。

大変栄誉なことで、是非実りある学術集会にしたいと思っております。副院長として病院を運営する立場の一方で、産婦人科を専門とする臨床医として何か特徴のある学会を行いたいと考え、まずは特別講演と JES We Can を以下のように企画しました。

特別講演は、M. I. コンサルティング代表取締役で、現在株式会社 TOPCON の常務執行役員としてアイケア事業に参画している大上二三雄氏をお招きし、企業側からみた医療についてご講演頂く予定です。企業の戦略、オペレーション、IT、アウトソーシングを中心にしたさまざまな企業改革に従事し、2003 年 M. I. コンサルティンググループ（株）を創業、代表取締役として、コンサルティングや事業開発、人材育成に取り組んでいます。2005 年より東京大学の一連の改革を支援し、東京大学 EMP アドバイザーとして、プログラムの立ち上げに尽力した他、ISL の経営者ゼミ・ファカルティ／立命館大学経営大学院客員教授／碧樹館プログラムアドバイザー／KAIL プロジェクト統括パートナー／国土交通省成長戦略会議委員／行政刷新会議規制改革分科会委員／北九州市参与 など、ユニークな経歴の講師です。

JES We Can 企画では、「母児の健やかな未来のために～内分泌疾患を有する女性に望ましい周産期医療を」をテーマにパネルディスカッションを行います。講師は、内分泌疾患合併妊娠の周産期医療で日本を代表する 3 名の演者（佐世正勝先生：山口県立総合医療センター、総合周産期母子医療センター長。荒田尚子先生：国立成育医療研究センター、周産期・母性診療センター、母性内科診療部長。河井昌彦先生：京都大学医学部附属病院、総合周産期母子医療センター長、病院教授）です。

例年通り内分泌臨床を主体とした一般演題、さらには若手研究奨励賞（Young Investigator Award: YIA）の表彰もあります。

是非、多くの演題発表と活発な Discussion が生まれることを期待しております。

最後に、新山口駅から湯田温泉駅までは、電車または車でわずか 30 分程です。お時間が許せば、是非山口県の誇る温泉にご 1 泊頂き、山口観光（山口市内、萩、秋芳洞、SL に乗って津和野まで、等）を楽しんで頂けたら、幸いです。